



ハリー・ポッターの科学

～科学史からみた「賢者の石」～

魔術と科学といえば、ふつう相反するものと思われがちですが、中世には相矛盾なく錬金術の中に共存していました。たとえば魔法の石とされた「賢者の石」は、近代科学の母胎である錬金術を強力に推進しました。科学者ニュートンも、熱心に研究したことが科学史上知られています。魔法ファンタジーとして人気のハリー・ポッターシリーズには、中世科学史の重要トピック、たとえば「賢者の石」、不老長寿を意味する水銀、中世に実在した錬金術師…などが含まれます。作者のJ・K・ローリングが、いかに科学史に詳しいかが推察できましょう。科学史を少し知ることによってハリー・ポッターをより深く楽しめたらと思います。

尾鍋 智子 桃山学院大学
国際教養学部英語・国際文化学科 准教授

受講料：無料（ZoomウェビナーによるWeb配信）

開催日：2021年10月15日（金）15:30～17:00

申込方法：右記QRコードからの事前登録制（定員200名）

*ご登録後すぐに、Zoom（ウェビナー）への参加に関する確認メールが届きます。

